

日常生活の
見直しから始める

脳健康の 第一歩



生涯豊かで健康に生きるためのブレインヘルスケア®

人生100年時代と言われるいま、「あたまの健康寿命」の重要性が高まっています。

身体が健康でも、脳が健康でなければ、

自分らしい人生を生きることは難しいのではないのでしょうか。

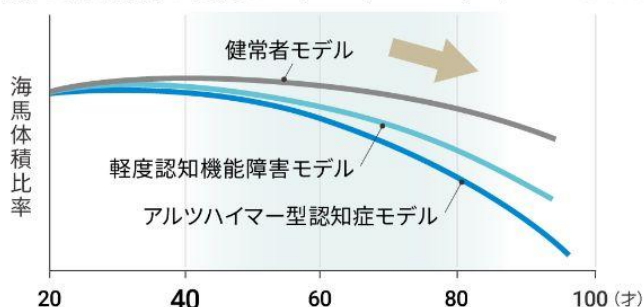
生涯豊かで健康に生きるために、

今後の超高齢化社会の前提となるのは「ブレインヘルスケア®」だと考えています。

脳の萎縮は40代が分岐点



年齢と海馬体積の変化 (P Coupé et al., Scientific Reports, 2019. より引用改変)



通常、脳は加齢とともに自然に萎縮します。しかし、働き盛りの年代でも生活習慣の乱れや、ストレスで萎縮スピードが早まり、脳機能が低下したり認知症のリスクにつながる可能性があります。

人生100年時代の「ブレインヘルスケア」

Brain Life Imaging+ (ブレインライフイメージングプラス) は、
認知機能テストと脳MRIをAIで解析し、
普段知ることのできない脳の状態を同世代と比較するレポートを作成します。
経年変化をみることで、脳の健康に良い生活・行動への意識を高めましょう。

Brain Life Imaging+ の特徴

数値化

AI解析に簡単な認知機能テストを
プラス、脳の状態を詳しく測定

平均比較

海馬と認知機能を同世代の
平均と比較して相対評価

可視化

海馬と認知機能、生活改善などを
わかりやすいレポートで提供

経年観察

過去との比較で変化に気づき
アドバイスと早期行動で予防

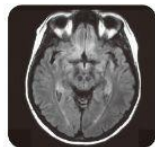
なぜ 海馬を測定 するのか？



➡ 脳の中で『記憶を司る』海馬

海馬は、生活習慣と密接にかかわっており、生活習慣の乱れや強いストレスがあると、若年層でも萎縮し「記憶力が低下した」と感じることがあります。しかし、運動・睡眠・食生活などを改善することで、機能を回復・維持できることが知られています。海馬の変化を見ることで、早いうちから日常生活を見直し、生涯健康な脳の維持に役立てましょう。

脳ドック検査



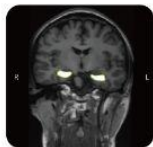
検査内容

- 脳梗塞
- くも膜下出血
- 未破裂動脈瘤...など

Brain Life Imaging+

+

CQ test



検査内容

- 海馬体積(mm³)
- 海馬体積からみた海馬年齢
- 経年による海馬体積の変化



検査内容

- 記憶力
- 注意力
- 空間認知 など

検査内容はこちら

AI認知機能リスク検査

Brain Life Imaging 注：CQ test は含まれておりません

50,600円 (税込)

※人間ドック併用 47,300円 (税込)

AI認知機能リスク検査プラス

Brain Life Imaging + CQ test

51,700円 (税込)

※人間ドック併用 48,400円 (税込)

お問い合わせ

JCHO 可児とうのう病院
健康管理センター

☎ 0574-25-3115

月曜～金曜 13:30～17:00・土日祝休み

